

緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2024年10月11日 No.39

夏季手当2.7ヶ月の低額回答に対する怒りをバネに 年末手当の議論をスタートしよう！

2024年5月24日に「申20号現場第一線で奮闘する組合員・社員の努力に報いる「夏季一時金」に関する申し入れ」団体交渉が行われました。会社は「夏季一時金を支払う考えはない」と回答しました。

□組合の主な主張

■夏季手当は、6月の月上旬に回答というスケジュールだった。しかし、今回の夏季手当の判断が3月8日なので、3月と4月の鉄道営業収入、決算、GWの輸送状況が入っていない。

□GWや多売期の努力はどう反映されるのか。今後の年末手当の要素の一つに含んで反映させるべき。



□会社の主な主張

■ゴールデンウィークの状況は、年末手当の議論に入らないことはない。しっかり議論する。



ポイント

年末手当を議論する上での JR東労組の スタート地点

春闘と夏季手当の同時議論により、夏季手当が2.7ヶ月と低額回答された。その後発表された決算は上方修正され、GWのご利用状況が前年比104%と絶好調であったため、JR東労組は「夏季一時金」を要求したが会社は支払う考えはないと回答した。組合は、「GWや多売期の努力はどう反映されるのか」と主張したところ会社は、「GWの状況は、年末手当の議論に入らないことはない」と回答した。

□2024年度 鉄道営業収入
(JR東日本HP 2024.10.8)

注目!

104.3%

上半期 鉄道営業収入 対前年

第2四半期決算とGWの収入は好調だ！ この業績は職場の努力の成果だ！ 要求実現を目指し組織を強化拡大しよう！